



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月28日

上場会社名 株式会社だいこう証券ビジネス 上場取引所 東  
 コード番号 8692 URL https://www.daiko-sb.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多田 斎  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員グループ財務部長 (氏名) 大矢 光一 TEL 03-5665-3040  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	17,053	0.1	186	△55.4	267	△48.0	209	△63.7
27年3月期第3四半期	17,040	△17.1	417	△79.5	514	△76.2	575	△48.0

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 105百万円 (△70.2%) 27年3月期第3四半期 354百万円 (△76.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	8.19	8.17
27年3月期第3四半期	22.61	22.52

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	49,087	25,335	51.5	990.13
27年3月期	64,506	25,590	39.6	1,002.66

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 25,290百万円 27年3月期 25,536百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
28年3月期	—	7.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	4.6	750	△1.3	800	△7.9	600	△53.0	23.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	25,623,700株	27年3月期	25,549,900株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	81,517株	27年3月期	81,144株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	25,527,711株	27年3月期3Q	25,465,312株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
(1) 自己資本規制比率（個別）	10
(2) 株式売買高（先物取引を除く）（個別）	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き緩やかな回復基調にあるものの、原油価格の下落や中国をはじめとする海外経済の下振れ懸念等により、先行き不透明な状況にありました。

このような状況の下、当社グループは平成26年度から平成28年度の3か年を対象とした中期経営計画の2年目として、重点領域と定めている「証券業務のトータルソリューションの提供」と「会社運営の効率化ソリューションの提供」の2つの分野において、諸施策を展開しております。主な取り組みといたしましては、株式会社野村総合研究所と連携し、平成28年1月のマイナンバー制度（社会保障・税番号制度）の開始に伴い、金融機関や事業会社向けに顧客や従業員等のマイナンバーを安全かつ効率的に登録・管理・利用するソリューション（マイナンバー登録・管理・利用サービス）の提供を開始いたしました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、営業収益は170億53百万円（前年同四半期比0.1%増）、営業利益は1億86百万円（前年同四半期比55.4%減）、経常利益は2億67百万円（前年同四半期比48.0%減）となりました。また、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社に提供していた証券バックオフィスシステム（基幹系システム）を平成27年7月22日付で同社に譲渡したことにより固定資産売却益を計上したものの、前期に行った本社移転に伴う固定資産売却益や投資有価証券売却益が減少したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億9百万円（前年同四半期比63.7%減）となりました。

セグメント別の状況は、以下のとおりであります。

#### ① バックオフィス事業

バックオフィス事業におきましては、受託業務量が増加したものの、マイナンバー登録・管理・利用サービスの先行的な費用の発生もあり、営業収益は80億87百万円（前年同四半期比15.5%増）、セグメント損失（営業損失）は6億37百万円（前年同四半期はセグメント損失（営業損失）3億8百万円）となりました。

#### ② ITサービス事業

ITサービス事業におきましては、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社に提供していた証券バックオフィスシステム（基幹系システム）を平成27年7月22日付で同社に譲渡したことによる減収があったものの、新規開発案件の増加等もあり、営業収益は70億7百万円（前年同四半期比13.7%減）、セグメント利益（営業利益）は4億26百万円（前年同四半期比20.5%増）となりました。

#### ③ 証券事業

証券事業におきましては、前期に比べて株式市況が堅調に推移したこと等により顧客証券会社からの委託手数料等が増加いたしました。この結果、営業収益は17億82百万円（前年同四半期比6.6%増）、セグメント利益（営業利益）は2億91百万円（前年同四半期比103.2%増）となりました。

#### ④ 金融事業

金融事業におきましては、証券担保ローンの融資残高が減少したこと等により、営業収益は1億75百万円（前年同四半期比28.4%減）、セグメント利益（営業利益）は1億1百万円（前年同四半期比42.4%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は490億87百万円で、前連結会計年度末に比べ154億18百万円減少しました。これは主に、営業貸付金、信用取引借証券担保金、ソフトウェアが減少したことによるものです。また、負債合計は237億51百万円で、前連結会計年度末に比べ151億63百万円減少しました。これは主に、短期借入金、信用取引貸証券受入金が減少したことによるものです。純資産合計は253億35百万円で、前連結会計年度末に比べ2億54百万円減少しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成27年4月23日公表の業績予想の数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,205	9,001
預託金	889	1,144
営業貸付金	10,769	7,240
信用取引資産	16,764	10,387
信用取引貸付金	8,468	7,417
信用取引借証券担保金	8,295	2,970
たな卸資産	28	369
営業未収入金	2,423	2,258
有価証券	203	203
短期差入保証金	7,754	8,014
その他	1,725	3,080
貸倒引当金	△89	△62
流動資産合計	52,674	41,638
固定資産		
有形固定資産	1,074	1,364
無形固定資産		
ソフトウェア	6,710	216
その他	1,275	3,265
無形固定資産合計	7,985	3,482
投資その他の資産		
投資有価証券	1,288	983
その他	1,502	1,629
貸倒引当金	△19	△9
投資その他の資産合計	2,771	2,603
固定資産合計	11,831	7,449
資産合計	64,506	49,087

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	10,645	2,270
1年内返済予定の長期借入金	333	—
信用取引負債	12,314	4,744
信用取引借入金	2,315	573
信用取引貸証券受入金	9,998	4,171
有価証券担保借入金	—	92
有価証券貸借取引受入金	—	92
営業未払金	600	934
未払法人税等	59	164
短期受入保証金	8,676	9,334
賞与引当金	417	223
その他	2,569	2,822
流動負債合計	35,615	20,585
固定負債		
長期借入金	1,333	1,000
退職給付に係る負債	1,233	1,317
その他	185	193
固定負債合計	2,752	2,511
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	547	655
特別法上の準備金合計	547	655
負債合計	38,915	23,751
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,906	8,921
資本剰余金	11,367	11,383
利益剰余金	4,863	4,690
自己株式	△54	△54
株主資本合計	25,083	24,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	468	359
土地再評価差額金	△0	△0
退職給付に係る調整累計額	△15	△10
その他の包括利益累計額合計	452	349
新株予約権	54	45
純資産合計	25,590	25,335
負債純資産合計	64,506	49,087

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
営業収益	17,040	17,053
営業費用	11,600	11,254
営業総利益	5,439	5,799
一般管理費	5,021	5,612
営業利益	417	186
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	60	53
その他	36	25
営業外収益合計	97	81
営業外費用		
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	514	267
特別利益		
固定資産売却益	245	159
投資有価証券売却益	334	37
負ののれん発生益	—	16
その他	6	—
特別利益合計	587	213
特別損失		
事務所移転損失	169	—
金融商品取引責任準備金繰入れ	134	107
その他	17	1
特別損失合計	321	109
税金等調整前四半期純利益	780	371
法人税、住民税及び事業税	77	153
法人税等調整額	127	9
法人税等合計	204	162
四半期純利益	575	209
親会社株主に帰属する四半期純利益	575	209



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	575	209
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△222	△108
退職給付に係る調整額	1	5
その他の包括利益合計	△221	△103
四半期包括利益	354	105
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	354	105

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	バック オフィス	I T サービス	証券	金融	計		
営業収益							
外部顧客への営業収益	7,003	8,118	1,672	245	17,040	—	17,040
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	100	248	—	—	348	△348	—
計	7,104	8,366	1,672	245	17,389	△348	17,040
セグメント利益 又は損失(△)	△308	354	143	176	365	51	417

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額51百万円には、セグメント間取引消去52百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	バック オフィス	I T サービス	証券	金融	計		
営業収益							
外部顧客への営業収益	8,087	7,007	1,782	175	17,053	—	17,053
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	84	272	—	—	356	△356	—
計	8,171	7,279	1,782	175	17,409	△356	17,053
セグメント利益 又は損失(△)	△637	426	291	101	182	4	186

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額4百万円には、セグメント間取引消去△11百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

「バックオフィス」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間に固定資産を取得したこと等により、セグメント資産は前連結会計年度の末日に比べ、1,956百万円増加しております。

「I Tサービス」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間に固定資産(証券バックオフィスシステム)を譲渡したこと等により、セグメント資産は前連結会計年度の末日に比べ、6,339百万円減少しております。

「金融」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間に融資残高が減少したこと等により、セグメント資産は前連結会計年度の末日に比べ、3,521百万円減少しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 自己資本規制比率 (個別)

		前事業年度 (平成27年3月31日) (百万円)	当第3四半期会計期間末 (平成27年12月31日) (百万円)
基本的項目 (A)		24,999	24,930
補完的項目	その他有価証券評価差額金 (評価益)等	522	404
	金融商品取引責任準備金等	547	655
	一般貸倒引当金	76	60
計 (B)		1,146	1,119
控除資産 (C)		13,056	8,923
固定化されていない 自己資本 (A)+(B)-(C) (D)		13,089	17,127
リスク相当額	市場リスク相当額	228	154
	取引先リスク相当額	566	516
	基礎的リスク相当額	2,921	2,839
計 (E)		3,715	3,509
自己資本規制比率 (D)/(E)×100		352.2%	487.9%

(2) 株式売買高 (先物取引を除く) (個別)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	
	株数 (百万株)	金額 (百万円)	株数 (百万株)	金額 (百万円)
合計	6,095	5,031,015	6,302	5,850,803
(自己)	(2)	(1,660)	(0)	(378)
(委託)	(6,092)	(5,029,354)	(6,301)	(5,850,425)
委託比率	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%